

かたがたの子

4月号

令和6年4月8日
全校児童数 76名



新しい職員を迎えて令和6年度スタート！

新しい職員を迎え、令和6年度の方県小学校がスタートしました。

本年度は、次の組織で学校経営を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

主な担当	名前 (R5 前任校)	主な担当	名前 (R5 前任校)
校長	松岡 猛	養護教諭・教育相談	武藤 なな
教頭	宮嶋 理恵	栄養職員・食育	白木 明美
教務主任	鎌手 晋 (島小より)	事務職員	伊藤 慶忠
むくのき・個別最適な学び	野元里佐子 (藍川小より)	ハートフルサポーター	長尾 淳子
1年生・生徒指導主事	原 加代子	学校司書	松岡 文
2年生・道徳人権	丹羽 典枝 (明郷小より)	校務員	瀬尾 義和
3年生・キャリア教育	井川 翔太 (七郷小より)	スクールサポートスタッフ	青山 裕美子
4年生・体育主任	杉山 央河 (大垣・南小より)	ALT	スーザン ヘプバーン
5年生・児童会	野澤 仁美	ほほえみ相談員	塚本 志野
6年生・情報主任	柴山 慶祐 (県文化財保護センターより)	給食調理員	岩田 智美 (加納幼より)
いじめ対策監・学び合い	杉山 孝義	給食調理員	野々村みさと (則武小より)
教科担任 (図工)	平野 敦子		

令和6年度 学校経営の全体構想

今年度も社会で必要な力「自律・共生・創造」を育みます！

「ホッキョクグマが2100年には絶滅？」

「地球上で、毎年246万ヘクタール（岩手県と秋田県を合わせた広さ）が砂漠化？」

地球温暖化により、人間も含め動物や植物の命の危機に関わる異変が世界中で増加しています。その他にも、持続が難しい課題が山積しており、全ての国（国連加盟国）がSDGs（持続可能な開発目標）を目標に掲げ、様々な生活を創造しながら2030年達成を目指してチャレンジしているところです。

違いを認め合い、みんなが幸せになる社会を創造する一員になるためには、一人一人に「自律・共生・創造」する力が学校教育に求められており、学習指導要領（文部科学省）にも記載されています。

そこで、令和6年度も知・徳・体で構成された学校教育目標「自ら学び、心豊かでたくましい方県の子」を具現する3つの力として「自律・共生・創造」を掲げ、本年度も次頁のとおり学校経営を進めていきます。本年度も、保護者・地域の皆様には、本校の教育推進にご理解とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

令和6年度はココが変わる！

(1) 3学期制から2学期制へ

これまで3学期制で始業式と終業式を行っていましたが、本年度より2学期制で始業式と終業式を行います。なお、授業実施日については、中学校の兄弟を考慮し、岐北中学校の3学期制に合わせて実施します。

前期 : 令和6年 4月 8日(月) ~ 令和 6年10月11日(金)

夏休み 7月20日(土) ~ 9月 1日(日)

秋休み 10月12日(土) ~ 10月14日(月)

後期 : 令和6年10月15日(火) ~ 令和 7年 3月26日(水)

冬休み 12月27日(金) ~ 1月 6日(月)

(2) 3校合同学園構想 全学年対面授業を実施(年間2回)

昨年度よりスタートした方県小、網代小、三輪北小の小規模校3校でオンライン授業を実施してきた「3校合同学園構想」がバージョンアップして、対面授業も年間2回実施することとなりました。各学年の児童が1つの学校に集まり、一緒に学んだり遊んだりして信頼関係を深めます。



(3) 今後の子供への応援体制を考える三者懇談を実施(年間2回)

学期末に家庭教育通信「こどものすがた」をもとに、子供と学校、家庭でお子さんの成長を共通理解し、今後の子供への応援体制を一緒に考える三者懇談を実施します。この懇談を通して、子供の成長を肯定的に捉え、一人一人がもつ特性を大きく伸ばす機会になればと思います。



(3) 毎週水曜日 ロング昼休み導入

毎週水曜日の昼休みは、ロング昼休みを位置付けます。子供はゆったりとした時間と空間の中、主体的な学びや遊びの中で、自律・共生・創造する力を伸ばします。そこで、毎週水曜日は朝掃除とし、12時40分から40分間、ロング昼休みを位置付けます。

(4) 方県在住の仕事人から学ぶキャリア教育「方県キャリアスクール」開催

令和7年1月25日の土曜授業で、方県在住の仕事人から学ぶ「方県キャリアスクール」を開催します。仕事の内容や心意気を聞き、自分の将来について考えていきます。